

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 2 月 17 日

| | | | | | |
|----------------|--------------------------|------------------|---------------------|------|-------|
| 所属 | 商経学部 | 職名 | 教授 | 氏名 | 及川 拓也 |
| 研究課題 | IFRS 採用企業と財務困窮企業の財務分析 | | | | |
| 研究キーワード | IFRS 修正 Zmijewski モデル | 当年度計画に 対する達成度 | 4.当初の計画どおり研究が進まなかった | | |
| 関連する SDGs項目 | 4. 質の高い教育を みんなに | 該当なし | 該当なし | 該当なし | |

1. 研究成果の概要

Altman モデルで財務困窮企業と判定された企業について、修正 Zmijewski モデル(当期純利益/総資産, 総負債/総資産, 流動資産/流動負債の 3 変数)を用いても同様に財務困窮と判定されるか、分析を行った。予想では一致すると考えていたが、財務困窮と判定されたのは、サンプルの約半分だけだった。また、IFRS(国際財務報告基準)採用企業をサンプルとして、修正 Zmijewski モデルを用いて分析を行った。すべてのサンプルについて、財務困窮どころか、財務優良とみなす値が検出された。

さらにリース資産・負債のオンバランス化による負債比率(自己資本比率)への影響について、日経 225 の建設業を対象に調査した。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

特になし

【著書・論文 (査読なし)】

特になし

【学会発表等】

特になし

3. 主な経費

学会年会費・学会参加費の費用を計上した。また、プリンターインク消耗品を購入した。

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

特になし

(本文は 2 ページ以内にまとめること)